

道建協 22年参院選に向け

足立氏に推薦状

日本道路建設業協会（道建協、西田義則会長）は18日の理事会で、2022年夏の参議院議員選挙比例区の建設分野の職域代表候補者として参議院議員の足立敏之氏を推薦することを決め、同日、西田会長が足立氏に推薦状を手渡した。

推薦に当たり西田会長は、足立氏の5年間の活動を振り返り、「品確法の改正や国土強靱（きよじん）化加速化対策の策定、安定的・持続的な公共事業予算の確保など、多岐にわたってご活躍いただいた」と評価。再選に向けて業界を挙げて支

援していくと述べた。推薦状を受け取った後に会見に臨んだ足立氏



足立氏（左）に西田会長（右）が推薦状を手渡した（18日、東京建設会館で）

は、今後の活動について、「建設産業がしっかり仕事ができる環境づくりに引き続き取り組みたい」と強調。また、国際競争力を強化するインフラの拡充や老朽化対策、激甚化する自然災害への事前の対応に注力していく考えを述べた。さらに「建設業を取り巻く環境変化を見据え、今後も必要な法改正や制度改正に取り組んでいく」と話した。